

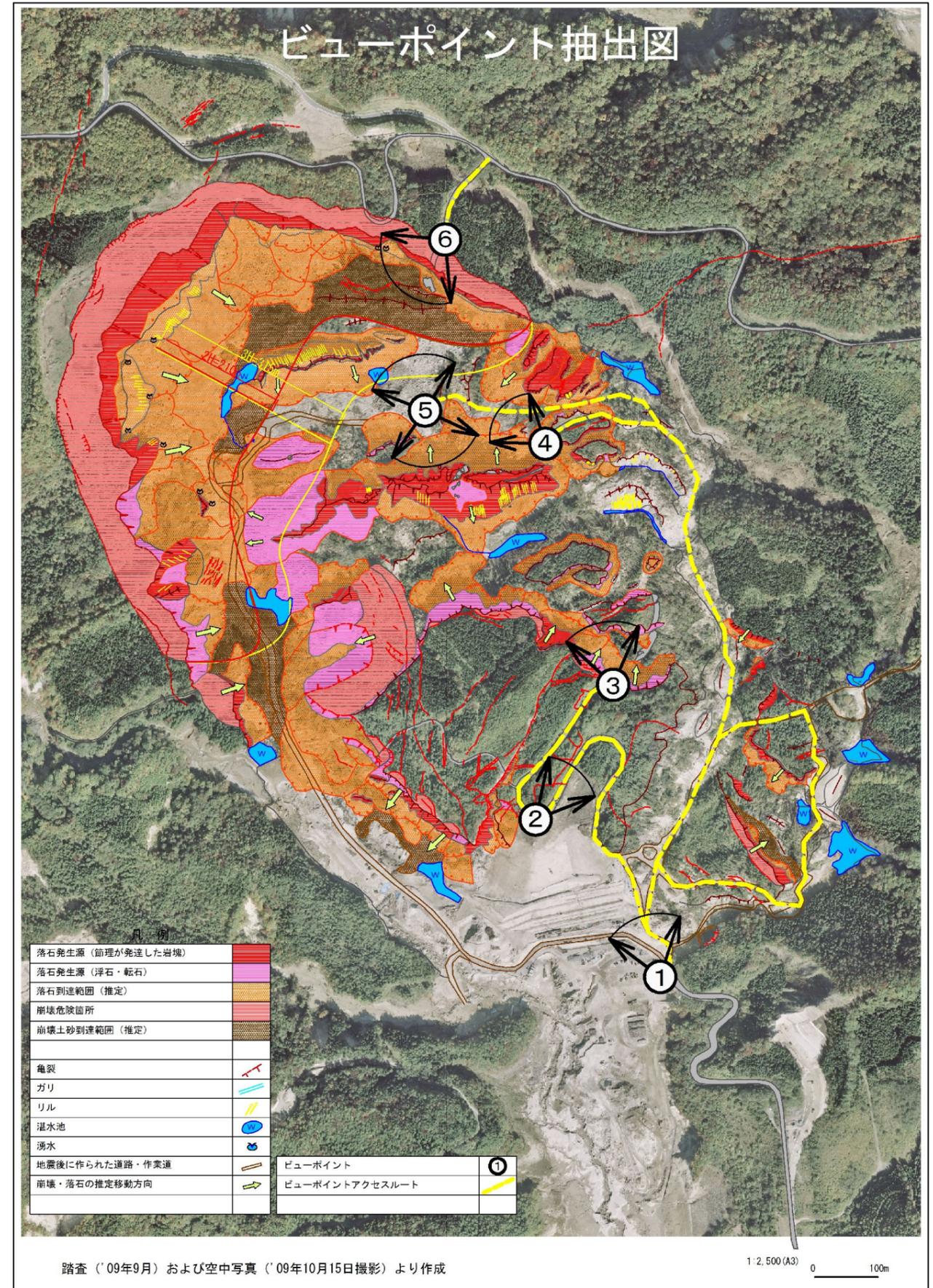
＜ビューポイントの抽出＞

前述の「危険箇所抽出図」をもとに今後の利活用を踏まえて、利用可能なビューポイントならびにアクセスルートを抽出した。

抽出したビューポイントの概要を以下に示す。

表 3.1.3 ビューポイントの整理

No.	位置	特徴
①	地すべり末端部	地すべり末端部の工事実施状況と荒砥沢ダム
②	変形の少ない移動体	移動体内の道路の変形状況と地すべりにより寸断された林道
③	変形の少ない移動体	移動体内に残存する道路の終点より、地すべり中腹を望む (直下が崩壊面であり、安全確保のための対策を要する)
④	第2陥没帯～第2リッジ(左岸側)	寸断された市道より、頭部滑落崖～第2リッジを望む (直下が崩壊面であり、安全確保のための対策を要する)
⑤	第2陥没帯	第1～第2リッジに挟まれた陥没帯、湛水地の状況 (アクセスルートに危険箇所があり、一部対策必要)
⑥	左側壁冠頭部	寸断された市道より、頭部滑落崖～リッジ・陥没帯を望む (直下が滑落面であり、安全確保のための対策を要する)



ビューポイント①



地すべり末端部の状況(2009年9月1日撮影)



地すべり末端部の状況(2009年11月5日撮影)

ビューポイント②



道路の変形状況(2009年9月1日撮影)



ビューポイント③



崩落した道路より地すべり中腹を望む
(2009年8月4日撮影)



同 左 (2009年9月撮影)

ビューポイント④



④地点から地すべり頭部を望む(2009年9月1日撮影)

ビューポイント⑤



第2陥没帯(2009年10月撮影)

ビューポイント⑥



⑥地点から地すべり頭部を望む(2009年9月1日撮影)